



2020年8月19日

各 位

会社名 株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド
代表者 代表取締役社長 門田 剛
(コード番号 7829: 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 永井 利博
(電 話 03 - 6400 - 5524)

(訂正)「2021年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社が2020年8月12日に発表いたしました「2021年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、数値データについては、訂正はありません。また、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正理由

3. その他 継続企業の前提に関する重要事象等の記載内容に誤りがあったため、一部を訂正いたします。

2. 訂正内容

2021年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

3. その他 継続企業の前提に関する重要事象等

【訂正前】

継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは当連結会計年度末において有利子負債額が7,810百万円(短期借入金3,933百万円、1年内返済予定長期借入金3,207百万円、長期借入金669百万円)と手元流動性1,660百万円(現金及び預金)に比し高水準な状況にある一方、当連結会計年度に11億84百万円の営業損失を計上しました。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止のための政府の緊急事態宣言により、現在国内257店舗中253店舗で臨時休業しており、今後資金繰りにも影響が出てくる見込みです。

【訂正後】

継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは当第1四半期連結累計期間末において有利子負債額が89億33百万円(短期借入金51億66百万円、1年内返済予定長期借入金31億24百万円、長期借入金6億41百万円)と手元流動性14億43百万円(現金及び預金)に比し高水準な状況にある一方、当第1四半期連結累計期間に11億52百万円の営業損失を計上しました。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止のための政府の緊急事態宣言の期間中、国内の大部分の店舗で臨時休業したため、資金繰りにも影響が出てきております。

以上